

第78回全日本体操団体選手権  
第78回全日本体操種目別選手権  
大会要項(案)

主 催：（公財）日本体操協会  
主 管： 三重県体操協会  
後 援： 三重県、四日市市、（一財）上月財団  
協 賛： テーブルマーク・日本航空・三菱地所・ミズノ・セイコーグループ・セノー・  
JTB・近畿日本ツーリスト・関電工

## 1. 期 日

2024年11月19日(火)～24日(日)

11月19日 (火) 会場設営  
11月20日 (水) 会場練習  
11月21日 (木) 会場練習  
オリエンテーション・ミーティング(OM) 予定  
11月22日 (金) 審判会議 予定  
男子・女子種目別予選  
11月23日 (土) 男子・女子団体決勝  
11月24日 (日) 男子・女子種目別決勝

## 2. 会 場

四日市市総合体育館  
〒510-0886 三重県四日市市日永東一丁目 3 番 21 号  
Tel:059-348-4100 (総合体育館)

## 3. 参加資格と条件

## 【参加資格】

## (1)男子

- ① 2024年度開催の下記大会の成績により出場権を与えます。
- ② 年齢制限は、中学3年生以上とします。

## ◆団体選手権

表1 男子団体通過基準	チーム数
① 「全日本学生選手権(1部・2部)」、「全日本シニア選手権」 上記2大会における得点を順に並べ上位11チーム ※大会結果とは別に6-6-4で通過順位を決定する	11
② 全国高等学校体操競技選手権大会(インターハイ)	1
③ 全日本ジュニア体操競技選手権大会(1部)	1
④ ジュニアナショナル選手を対象とする選抜チーム 1 チーム * ジュニア強化指定選手の人数などによりチーム編成が困難な場合、ジュニア選抜チームとしての出場枠を②、③を除く、インターハイ次点チームに出場権利を付与する。	1

◆種目別選手権

表2 男子種目別通過基準(シード選手4名・各種目予選36名)		出場者数
①	シード選手A：パリオリンピック種目別ファイナリスト シード選手B：種目別ランキング上位者	最大4名
②	種目別ランキング(シード選手Bを除く)	24名
③	映像審査(跳馬以外)	12名
④	映像審査(跳馬)	36名

\* 跳馬は種目別ランキングを設けない

(2)女子

- ① 2024年度開催の下記大会(表3)の成績により出場権を与えます。
- ② 年齢制限は12歳以上(2024年12月31日までに達する者)

◆団体選手権

表3 女子団体通過基準		チーム数
①	下記3大会における得点を順に並べ上位15チーム 「全日本ジュニア体操競技選手権(1部)」 「全日本学生体操競技選手権団体(1部・2部)」 「全日本シニア体操競技選手権」 ※大会結果とは別に6-6-4で通過順位を決定する	15
②	ジュニアナショナル強化選手を対象とする選抜チーム * 9月29日開催のジュニアナショナルトライアウト終了時点においてジュニア選抜チームが編成できない場合は、①次点チームに出場資格を与える	1

◆種目別選手権

表2 女子種目別通過基準(シード選手4名・各種目予選24名)		出場者数
①	シード選手A：パリオリンピック種目別ファイナリスト シード選手B：種目別ランキング上位者	最大4名
②	種目別ランキング(シード選手Bを除く)	18名
③	映像審査	6名

【参加条件】

- ① 2024年度本協会への選手登録を済ませた者として。
- ② 団体選手権において、外国籍選手の出場はチーム1名までとします。  
(短期ビザではない滞在証明書の写しを提出して下さい)。

4. 競技に関する通達事項

(1)適用規則

男子：2022年版採点規則および体操競技情報最新号を適用  
女子：2022年版採点規則および体操競技情報最新号を適用  
競技規則は2024年版FIG競技規則に準ずる。

(2)団体競技方法(2023年版FIG競技規則に準ずる)

- ① 各組2チームずつ編成し、1名ずつ交互に演技を行うFIG決勝方式とします。
- ② 男女とも6名の選手の内、3名が演技を行い、その合計得点を得点とします。

- ③ オーダーおよび補欠選手との交代の提出は OM 前までに行ってください。
- ④ 演技を行う選手の申告は、各ローテーション開始の挨拶を行う際に、変更の有無にかかわらず、D1 審判に行ってください。

(3) 団体班・組編成について

① 男子

男子は、全日本シニア選手権と全日本学生選手権の得点を並べて上位11チームで成績順に当てはめます。ジュニアチームは原則上記チームの種目に続けて当てはめ、ジュニア選抜チームはオープン参加とします。

順位(表1内①)順による開始種目(白抜き数字は表1団体通過基準)

開始種目	ゆか	あん馬	つり輪	休み	跳馬	平行棒	鉄棒
前半グループ	1位	3位	5位	7位	9位	11位	③
後半グループ	2位	4位	6位	8位	10位	②	④

② 女子

女子のⅡ班は、全日本団体選手権通過順位の上位8位チームを成績順に編成します。Ⅰ班は下位7チームを成績順に編成し、ジュニアナショナル選抜チームをゆか後半グループに編成しオープン参加とします。

Ⅰ班開始種目(白抜き数字は表3団体通過基準)

開始種目	跳馬	段違い平行棒	平均台	ゆか
前半グループ	9位	11位	13位	15位
後半グループ	10位	12位	14位	②

Ⅱ班開始種目

開始種目	跳馬	段違い平行棒	平均台	ゆか
前半グループ	1位	3位	5位	7位
後半グループ	2位	4位	6位	8位

(4) 種目別選手権予選競技方法

- ① 男女とも予選は抽選により編成します。
- ② 男子6種目女子4種目に分け、組を編成します。
- ③ シード選手 A・B は、決勝競技のみとします。
- ④ 予選では複数種目に出場する選手が円滑に競技を行うことができるように演技順を抽選します。ただし、正ローテーションとは限りません。

(5) 種目別選手権決勝競技方法

- ① 男女とも決勝進出はシード選手を含み8名とします。リザーブは2名までとします。
- ② 決勝は通過順位の低い選手から演技を行い、4名ずつ前半・後半の組編成とします。シード選手は後半の組に編成します。シード選手は A を上位者としオリンピックでの順位により演技順を決定します。
- ③ 決勝のリザーブ選手は、各種目の各ブロック開始10分前まで準備を行ってください。出場することになった場合の演技順は、順位の低い選手として演技を行う事とします(最初に演技を行う)。
- ④ 予選において同点の場合は、FIG タイブレークルールを適用します。男子は通過基準によるタイブレークルールを準用します。
- ⑤ 決勝競技は以下のブロックごとで競技をします。

ブロック	男子	女子
第1ブロック	ゆか	
第2ブロック	あん馬	跳馬

第3ブロック	つり輪	段違い平行棒
器具転換		
第4ブロック	跳馬	平均台
第5ブロック	平行棒	ゆか
第6ブロック	鉄棒	

(6) 競技の進行について

- ① 予選は男女ともに原則として1種目27分のローテーションで競技進行します。
- ② 決勝はテレビ中継により、男女交互演技を行うなど進行に調整が入る可能性があります。
- ③ 決勝競技直前のアップ時間は前・後半各2分、段違い平行棒および平行棒は一人50秒とします。
- ④ ラインナップは前半に後半組も審判団の前に整列してください。

(7) 会場およびサブ会場

- ① 本大会では、演技台(ポディウム)を設置しません。
- ② サブ会場は男子6種目・女子4種目を設営します。
- ③ 炭酸マグネシウムは各所属で持参し使用してください。
- ④ 女子「ゆか」の競技が行われていない競技中に会場内にBGMを流します。

(8) 器械器具

- ① 本大会はセノー社製(2023製品カタログ版)を使用します。
- ② 跳躍板について
  - ・「跳馬」はハードタイプ(3-3-2)・ソフトタイプ(3-1-2)を使用します。
  - (注)バネの取り外しはできません
  - ・「平行棒」、「段違い平行棒」、「平均台」については、ソフトタイプを使用します。

(9) 女子ゆかの音楽について

下記フォームより提出してください。

団体選手権に出場する所属の選手は全員提出してください。

団体選手権および種目別選手権の両方に出場する選手は2回提出してください。

データのエラーに備え、各自CDまたはUSBを準備し携行してください。

媒体につき音楽データ1曲のみとし、通常の再生機器で再生できるものを大会用として準備してください。

- ① **団体選手権**ゆかの曲は下記アンダーラインをクリックしフォームにて送信してください。  
[URL 記載\(後日\)](#)  
\* 送信者には、【所属名】を入力してください。  
\* ファイル名には【ゼッケン\_選手名】の順に入力してください。
- ② **種目別選手権**ゆかの曲は下記アンダーラインをクリックしフォームにて送信してください。  
[URL 記載\(後日\)](#)  
\* 送信者には、【所属名】を入力してください。  
\* ファイル名には【ゼッケン\_選手名】の順に入力してください。
- ③ JASRAC 申請書は、下記アンダーラインをクリックしフォームに送信してください。  
[URL 記載\(後日\)](#)  
\* 送信者には【所属名】を入力して下さい。  
\* ファイル名には【選手名\_所属名】の順に入力してください。

5. AD(Accreditation)カードについて

本協会へ役員、指導者または選手登録を完了した方のみADカードは発行されます。会場では必ず見える位置に着用をお願いします。

各所属への AD カードの発行枚数と条件は、以下の通りとします。

役職		配布枚数
部長	男女の選手が出場のチームでも1名分とします。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は選手団席での観戦となります。	1
監督	男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は選手団席での観戦となります。 ただし、JSP0 公認コーチ3の資格を持たないアシスタントコーチが競技エリアに入る場合、監督者として競技エリア外で待機してください。 なお、アクシデントによる対応やインクワイアリーの提出が必要な場合、競技エリア内に入ることができます。	1
コーチ	団体:競技中に競技エリアに入れるコーチ AD の申請は2名とします。原則として、JSP0 体操競技公認コーチ3資格を持つ者とします。ただし、2名のうち1名は資格を持っていない者(学生、生徒、選手)でも AD 申請を可能とします。これらのコーチは「アシスタントコーチ」とし、インクワイアリー等ルールに基づく競技中の申請については、単独では出来ないものとします。(コーチ3資格保持監督やコーチが行ってください) 種目別:コーチとアシスタントコーチを合わせて最大出場選手数分を配布します。原則として、JSP0 体操競技公認コーチ3資格を持つ者とします。ただし、出場選手数等により、コーチの人数を確保するために、資格を持っていない者(学生、生徒、選手)でも AD 申請を可能とします。これらのコーチは「アシスタントコーチ」とし、インクワイアリー等ルールに基づく競技中の申請については、単独では出来ないものとします。(コーチ3資格保持監督やコーチが行ってください) ※コーチ3資格保持監督やコーチはアシスタントコーチの統括し、責任を持ってその者をサポートしなければならない。	
アシスタント コーチ	JSP0 公認コーチ3以上の資格を持たない指導者、学生および生徒、選手	
選手	団体:正選手6名およびリザーブ選手2名とします。 種目別:出場選手分	8
トレーナー	男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。 競技中は競技エリア外で待機してください。治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます。	1
撮影者	写真撮影者1名 動画撮影者1名 男女出場する所属も1所属2枚まで 要項 p7 9項(5)参照	各1

## 6. 表彰

- (1) 男・女団体優勝チームには優勝杯を授与します。
- (2) 団体、1位～3位にメダル(正選手6名)と賞状を、4位～6位には賞状を授与します。
- (3) 種目別、1位～3位にはメダルと賞状、4位～8位には賞状を授与します。
- (4) 同点は同順位として表彰します。
- (5) 賞金について(検討中)

## 7. 保険について

本協会の費用負担にて、参加選手に対して大会期間中スポーツ傷害保険をかけます。発生した傷害の補償については東京海上日動の国内旅行傷害保険(団体)の範囲とします。

死亡・後遺障害 : 14,950,000 円

入院保険金日額: 5,000 円

通院保険金日額: 3,000 円

※ 大会参加者は健康保険証を持参してください。

## 8. ドーピング検査について

- (1) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となります。出場者は大会参加申込が完了した時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。また、18歳未満(大会時)である場合は、本大会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
- (2) 本大会出場者は、本大会において実施されるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否、回避、検査員の指示に従わない、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるのでご注意ください。
- (3) 血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技終了後2時間の安静が必要となりますのでご注意ください。
- (4) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、以下ウェブサイトを確認してください。

(公財)日本アンチ・ドーピング機構(JADA): <https://www.playtruejapan.org/>

- (5) 本大会は治療特例(TUE)事前申請が必要となる競技会として指定されております。TUE 事前申請については以下ウェブサイトを確認して下さい。

JADATUE ホームページ: <https://www.playtruejapan.org/medical-staff/>

- (6) 本大会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携行して下さい。親権者の同意書フォームは、以下ウェブサイトからダウンロードできます。

日本アンチ・ドーピング機構(JADA)「18歳未満競技者親権者 同意書」:

[https://www.playtruejapan.org/entry\\_img/u18\\_template\\_20201116.pdf](https://www.playtruejapan.org/entry_img/u18_template_20201116.pdf)

- (7) 18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみです。当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。

ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合は、検査後7日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出して下さい。

## 9. 演技写真撮影および SNS による広報活動について

- (1) 記者会見、ミックスゾーン等の取材活動にご協力下さい。
- (2) 本大会は記録のため写真および映像を撮影します。本協会が定める競技者規程第8条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。
- (3) 出場選手の記録のため、本協会指定の写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。  
※ 大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。
- (4) 競技普及や体操への人気拡大を目的として、本協会が定めるソーシャルメディア運用管理規程にもとづく画像、映像の撮影やインタビューを依頼することがあります。撮影した画像、映像は協会ソーシャルメディア(公式 HP、Twitter、Facebook、Instagram)に掲載する可能性がありますので、ご協力をお願い

します。

※ 大会期間中に本協会が撮影した写真や動画について、今後の本協会主催の事業で使用することがあります。使用する写真や動画の確認が必要な所属は申し出てください。

※ 大会期間中、本協会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

(5) 所属あるいは選手自身の記録のため各所属に撮影者用 AD カードを配布します。

撮影者は、申込み時に登録をしてください(保護者等の申請はできません)。

保護者等で撮影を希望する方は、座席チケットと同時に「撮影許可証」を購入してください。

撮影許可証は、一般販売も行います。

## 10. 参加申し込み

期 日: 2024年10月21日(月)～10月25日(金) 15:00まで

申込方法: 大会申込は以下 URL から手続きをしてください。なお、参加申込終了後に棄権した場合でも参加料の返金は致しませんのでご了承ください。

(公財)日本体操協会 会員登録管理システム: <http://jga-web.jp/>

参加料: 団 体: 50,000円  
種目別: 20,000円

\* JASRAC(日本音楽著作権協会)負担金 女子選手のみ1名につき500円

\* 女子団体に出場する所属は、参加料の振込時に入金してください。

\* 女子種目別「ゆか」に出場する選手は、会場にて徴収します。

連絡先: 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8階

(公財)日本体操協会

「第78回全日本体操団体・種目別選手権 参加申込」係

[jigy@jpn-gym.or.jp](mailto:jigy@jpn-gym.or.jp)

抽 選 日: 2024年10月26日(土)非公開 予定

## 11. 帯同審判員の派遣について

男女とも団体選手権に参加する所属は、1種審判資格を有する1名の審判員を派遣してください。

派遣できない場合には、審判員委嘱費として70,000円を納入してください。

帯同審判は、種目別予選競技・団体決勝競技・種目別決勝競技(要検討)の審判も行います。

審判員に関する費用については所属で負担してください。

※届け出期限 2024年9月27日(金) 大会連絡先まで届け出てください。

## 12. その他

(1) 所属の車両乗り入れについて

駐車場に限りがあり、他の運動施設でのイベントと重なり満車になる可能性があります。

可能な限り公共交通機関をご利用ください。

(2) 競技時程・会議時程等は、参加者及び関係者に追って連絡することとします。

(3) 種目別決勝競技に出場した選手は、表彰式後のイベントに参加できるよう余裕をもって移動の準備をお願いします。

(4) 上記、出場資格以外の記載内容については、若干変更される場合があります。

以上